

研究実施のお知らせ

2020年11月11日 ver.1.0

研究課題名

Turbo spin echo DWI (TSE-DWI)法を用いた頭部 MRI におけるトルコ鞍部病変の評価

研究の対象となる方

トルコ鞍部病変もしくはその疑いと診断され、島根大学医学部附属病院でトルコ鞍部病変の精査目的で2019年9月から2020年10月の間に当院 MRI 装置での頭部 MRI 検査を受けられた方

研究の目的・意義

頭蓋内の下垂体といったトルコ鞍部の病変を画像的に評価する目的で最も施行される機会が多い検査が MRI です。MRI 検査の撮像法の一つである拡散強調画像 (diffusion weighted image: DWI) は水分子の拡散運動を画像化する方法であり、病変部の細胞密度や浮腫の程度を定性定量化でき臨床画像に有用な情報をもたらします。トルコ鞍内や周囲に生じる病変は頭蓋底に近い部分に存在するため空気の影響を受けやすく、従来の EPI-DWI 法では歪みを生じるため評価が困難でした。近年 TSE-DWI 法という撮像法を用いることで、DWI 法でもトルコ鞍部の画像の歪みをできる限り抑制することが可能となってきました。本研究は、TSE-DWI による撮像で下垂体といったトルコ鞍部から発生する病変を、より鋭敏に検出することができるか検討し、病変の TSE-DWI での信号強度についても評価することが目的です。

研究の方法

2019年9月から2020年10月までの間に、トルコ鞍部病変の精査目的で頭部 MRI 検査が行われた方の画像および診療データ(年齢、性別、病名、症状や血液検査結果)を後ろ向きに評価させていただきます。診療データは匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。研究に関するデータ及び関連資料は研究の終了を報告してから少なくとも5年間保管し、その後匿名化した状態で廃棄(消去)します。

研究の期間

2020年12月(研究許可後)～2022年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部放射線医学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部放射線医学講座 河原愛子

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2021年5月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部放射線医学講座 河原愛子

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2289 FAX 0853-20-2285